

2021年2月12日  
SOMPOホールディングス株式会社  
損害保険ジャパン株式会社  
キビタス株式会社  
一般社団法人シェアリングエコノミー協会

## デジタル・プラットフォーム向けオンライン紛争解決（ODR）領域に おける実証実験を開始 ～日本におけるODRの普及促進を目指して～

SOMPOホールディングス株式会社（グループCEO代表執行役社長：櫻田 謙悟、以下「SOMPOホールディングス」）、損害保険ジャパン株式会社（代表取締役社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン」）、キビタス株式会社（代表取締役：森下 将宏、以下「キビタス」）、一般社団法人シェアリングエコノミー協会（代表理事：上田祐司、重松大輔、以下「シェアリングエコノミー協会」）は、ODR<sup>※1</sup>領域における最新のリーガルテック技術を活用した実証実験を、今月から共同で実施します。

※1「ODR」とは「Online Dispute Resolution」の略称であり、オンライン上で行われる仲裁・紛争解決のことをいいます。

### 1. 背景と目的

日々の暮らしを便利にするオンラインサービスの普及によって、デジタル・プラットフォーム企業が介在する取引は増加の一途をたどっています。また、今までにない形態によるサービスの提供や取引への新規参加者が増えることにより、従来の商取引では考えられなかった被害も急増しています。

この状況を踏まえ、政府は2019年6月に公表した「成長戦略2019」（成長戦略フォローアップ）において“紛争の多様化に対応した我が国のビジネス環境整備として、ODRなど、IT・AIを活用した裁判外紛争解決手続などの民事紛争解決の利用拡充・機能強化に関する検討を行い、基本方針について2019年度中に結論を得る。”と閣議決定しました。また、2020年3月には内閣府主催のODR活性化検討会でODR活性化に向けた取りまとめがなされました。

キビタスは、2019年に創業し、スマートリーガルコントラクト<sup>※2</sup>やODRなど、Society 5.0における次世代型法律サービスの研究開発および社会実装を進めています。

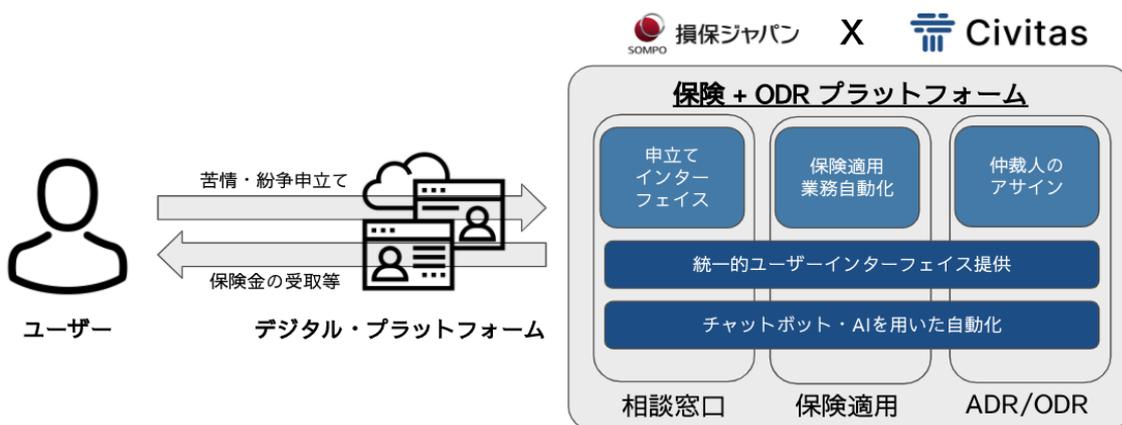
損保ジャパンは、損害保険事業を中心に、デジタル技術の活用やSOMPOグループのグループ会社間連携によるトータルサポートにより、地域や社会の抱える課題に適切に対応し、「安心・安全・健康」な社会の実現を目指しています。

キビタスが開発を進めるオンライン紛争解決運用基盤および損保ジャパンが提供するデジタル・プラットフォーム向け各種保険サービスを組み合わせることで、ユーザーが抱えるトラブル・紛争に対してワンストップで対応できるODRプラットフォームの共同研究開発を通じ、オンラインサービス利用にあたっての信頼・安全を促進していきます。

※2「スマートリーガルコントラクト」とは、契約をはじめとする文書に含まれる各条項を構造化・データ化することでソフトウェアでも判読可能であると同時に、自然言語によって可読性と法的有効性が担保された契約書および契約記述形式のことです。

## 2. 共同研究契約締結および実証実験の概要

SOMPOホールディングスとキビタスは、共同研究契約を締結し、事業開発・リーガル・製品開発の各方面を踏まえた、保険+ODRというビジネスモデルについて、ニーズ調査を通じて有用性を検証します。また、一般社団法人シェアリングエコノミー協会、一般社団法人ODR事業者協会の支援も受け、損保ジャパンの顧客基盤に向けて、本プラットフォームの共同実証実験を実施します。



## 3. 実証実験における各社の役割

全体総括	SOMPOホールディングス
実証実験についてのモニター募集およびニーズ調査	損保ジャパン
システム企画および開発	キビタス

## 4. 今後について

本実証実験の結果をふまえ、デジタル・プラットフォーム上での紛争発生時にワンストップで迅速に対応可能なサービスを開発し、お客さまの体験価値向上を実現する新商品やサービスの開発へ向けた検討を進めてまいります。

### 【参考：キビタスについて】

会社名 : キビタス株式会社  
 代表者 : 代表取締役 森下 将宏  
 所在地 : 東京都千代田区大手町 1-6-1 大手町ビル 4F FINOLAB  
 設立日年月日 : 2019年4月10日  
 事業内容 : オンライン紛争解決サービスの開発・提供  
 新規リーガルテック・サービスの開発・提供  
 新規事業開発コンサルティング

以上